

■ 音楽で貢献

小松 平五郎

こまつ へいごろう

出身地 由利本荘市（旧東由利町）

1897年（明治30年）～1953年（昭和28年）

国民交響楽団をはじめ各交響楽団、合唱団を指揮する。歌手淡谷のり子のデビュー曲「マドロス小唄」など歌謡曲、校歌、童謡など作曲多数。1953年冬季国体の大会歌が遺作。著書に『音楽百科辞典』などがある。



年譜

- 1897年 由利本荘市（旧東由利町）に生まれる。
慶応義塾大学経済学部中退。
- 1927年 国民交響楽団を主宰して指揮者となる。
- 1928年 日本民謡協会の発足に参加。
- 1929年 帝国美術学校講師。
- 1931年 『音楽の知識』を刊行。
- 1945年 郷里に疎開する。玉米村助役。
- 1947年 日本大学講師。このころから、日本大学交響楽団、立教大学交響楽団、仙台交響楽団を指揮する。
- 1953年 東京都で没。55歳。